

## ■一般目標 (GIO)

残存歯を有する可撤性装置である部分床義歯を製作するために、その理論的背景、技術および製作方法を修得する。

## ■到達目標 (SBOs)

- ・部分床義歯の構成要素を説明できる。
- ・部分床義歯の製作順序を説明できる
- ・サベイヤーの使用方法を説明できる
- ・大連結子の種類と特徴を説明できる。
- ・クラスプとバーの製作方法を説明できる。

■教科書：最新歯科技工士教本 有床義歯技工学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：火曜日 18：00～18：45

■オフィスアワー：安田 裕康 火曜日・17：00～18：00

■成績評価：定期試験（70％）と平常試験（30％）で評価する。平常試験は解説を行いフィードバックする。

■注意事項：ノート、教科書を持参すること。

■授業方法：スライドおよび配布プリントを用いて講義を行う。授業時間内に平常試験を10回行う。

■準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。平常試験を行うので復習をすること。

■準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

■実務経験：安田 裕康：歯学部の部分床義歯補綴学および付属歯科病院の局部床義歯科での経験を基に歯科医師の立場から、部分床義歯を製作するための理論や技術を講義していく。

■関連教科：有床義歯技工学（全学年）、顎口腔機能学（1・2年）、部分床義歯技工学実習（1・2年）

## ■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回9月30日 安田 裕康	1. 部分床義歯の特性 1) 構成要素 2) 残存歯、欠損の分布状による分類 (教) pp. 104-106 「平常試験」①, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部分床義歯の構成要素を列挙できる。</li> <li>・部分床義歯の維持、把持、支持を概説できる。</li> <li>・第1回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第2回10月7日 安田 裕康	1. 部分床義歯の特性 3) 咬合圧の支持様式による分類 4) 咬合圧の支持域による分類 5) 義歯の目的別による分類 (教) pp. 107-110 「平常試験」②, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部分床義歯を咬合圧の支持様式で分類できる。</li> <li>・部分床義歯を残存歯と欠損の分布状態で分類できる。</li> <li>・部分床義歯を使用目的で分類できる。</li> <li>・第2回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第3回10月14日 安田 裕康	1. 部分床義歯の特性 1) 部分床義歯の製作順序 (教) pp. 111-113 「平常試験」③, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部分床義歯の製作順序を説明できる。</li> <li>・第3回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第4回10月21日 安田 裕康	2. 部分床義歯の構成要素 1) 支台装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接支台装置と間接支台装置を説明できる。</li> <li>・各種クラスプを分類できる。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	(1) クラスプ (2) レスト (教) pp. 114-137 「平常試験」④, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環状型クラスプの種類と特徴を列挙できる。</li> <li>・バー型のクラスプの種類と特徴を列挙できる。</li> <li>・レストの種類と目的を説明できる。</li> <li>・隣接面板の目的を説明できる。</li> <li>・第4回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第5回 10月28日 安田 裕康	4. クラスプの製作 1) 支台歯の前処置 2) サベイヤーの構造と使用方法 (教) pp. 173-178 「平常試験」⑤, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サベイヤーの使用目的と構造を説明できる。</li> <li>・サベイヤーの使用方法を説明できる。</li> <li>・第5回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第6回 11月4日 安田 裕康	2. 部分床義歯の構成要素 (3) アタッチメント (4) テレスコープ義歯 (5) 補助支台装置 (教) pp. 137-146 「平常試験」⑥, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アタッチメントの種類を列挙でき、構造を概説できる。</li> <li>・テレスコープ義歯の特徴を列挙でき、構造を概説できる。</li> <li>・補助支台装置の種類と目的を説明できる。</li> <li>・第6回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第7回 11月11日 安田 裕康	2. 部分床義歯の構成要素 2) 連結子 3) 義歯床 4) 人工歯 (教) pp. 147-157 「平常試験」⑦, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大連結子と小連結子の目的を説明できる。</li> <li>・大連結子の種類と特徴を説明できる。</li> <li>・第7回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第8回 11月18日 安田 裕康	3. 部分床義歯の印象採得に伴う技工作業 1) 印象採得に伴う技工作業 2) 作業用模型 3) オルタードキャスト法 (教) pp. 158-167 「平常試験」⑧, 解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模型上の解剖学的ランドマークを列挙できる。</li> <li>・研究模型の製作手順を説明できる。</li> <li>・個人トレーの製作手順を説明できる。</li> <li>・作業用模型の製作手順を説明できる。</li> <li>・第8回の講義内容を再確認し、理解度を深める。</li> </ul>
第9回 11月25日 木内 香	4. クラスプの製作 3) 铸造鉤 4) 線鉤 (教) pp. 179-193	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスプの製作方法を説明できる。</li> </ul>
第10回 12月2日 木内 香	5. バーの製作 1) 铸造バーの製作 2) 屈曲バーの製作 (教) pp. 194-200	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バーの製作方法を説明できる。</li> </ul>
第11回 12月9日 木内 香	6. 部分床義歯の人工歯排列, 削合, 歯肉形成 1) 前歯部排列 2) 臼歯部排列 3) 削合 4) 歯肉形成 (教) pp. 201-211	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工歯の選択に関わる要素を説明できる。</li> <li>・前歯部の人工歯排列方法を説明できる。</li> <li>・臼歯部の人工歯排列方法を説明できる。</li> <li>・歯肉形成における残存歯との関係を説明できる。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第12回 12月16日 木内 香	7. 部分床義歯の埋没と重合 1) 加熱重合法 2) 流し込みレジン重合 法 (教) pp. 212-226	・埋没の種類と方法を列挙できる。
第13回 12月23日 木内 香	8. 部分床義歯の咬合調整と 研磨 1) 咬合調整 2) 研磨 (教) pp. 227-230	・咬合調整と研磨の方法を説明できる。
第14回 1月13日 安田 裕康	9. 修理 (教) pp. 232-243 「平常試験」⑨, 解説	・破折と破損の原因を列挙できる。 ・修理方法を説明できる。 ・第14回の講義内容を再確認し、理解度を深める。
第15回 1月20日 安田 裕康	10. 金属床義歯 (教) pp. 254-265 「平常試験」⑩, 解説	・金属床の利点と欠点を列挙できる。 ・金属床義歯の製作法を説明できる。 ・部分床義歯のフレームワークとフレームワーク 製作に必要な技工作業を説明できる。 ・第15回の講義内容を再確認し、理解度を深める。